



令和7年度 平井東小学校経営方針

江戸川区立平井東小学校

校長 大辻 隆夫

○ 教育目標の達成のために

人権尊重の教育を基盤に、本校の教育目標に示された児童の育成を目指す。教育目標は、平井東小学校の教職員、保護者、地域が一体となって目指す児童像であり、三者共通の願いである

《教育目標》

- ◎考える子ども ○助け合う子ども
- じょうぶな子ども ○すすんで取り組む子ども



開校80周年記念キャラクター

「HIGASEED」

令和元年度6年児童作

○ 大人と子供の合言葉

人にやさしく 自分につよく

明るく 元気な ひがしっ子

《多様性の尊重と自己有用感の確立、そして愛着》

○ 創りたい学校

子供たちが「生き生きとした表情で生活する」学校 **～笑顔で登校、笑顔で下校～**

(「できた」「分かった」「がんばった」という、喜びや自信が表情となる)

○ 教育目標の達成のための3つの柱

『確かな心』を育てる

～「善悪の判断」「生命の尊重」「思いやり」「誠実」等々、『確かな心』はすべての基本～

- ・居心地よく自分のいるべき場所がある学級、児童一人一人の心に寄り添う教師
- ・道徳科をベースに、全教育活動を通じた心の育成(月ごとに重点化した「全校道徳」の取り組み)
- ・『人はちがう』[多様性の理解と他者の尊重](2020 東京大会レガシー)
- ・いじめ・不登校の未然防止、早期発見と早期解決(「いじめ防止基本方針」を基に)

『健やかな身体』を育てる

～ **都の体力調査で平均以上の体力をつけさせましょう** ～

- ・身体を動かす「喜び」を習慣に(正しい姿勢、体育学習の工夫、休み時間の全校外遊び)
- ・給食を通じた日々の「食育」(食の理解、食への興味と自ら関わる意識)
- ・家庭と連携した「生活リズム」作り(ノーメディアデー、「早起き早寝 朝ご飯 朝トイレ」、歯磨きの習慣)

『物事を考える力』を育てる

～ **様々な学力調査で、平均以上の学力をつけさせましょう** ～

- ・「一人一台タブレット」を活用した「新しい学び方」(2021 区の教育課題実践推進校 の継承)
- ・学習指導要領の趣旨:「主体的に学んで行動し、チームで協働できる人間」を育てる
- ・「学習のPDCAサイクル」を自身の手で回し、より深い学びにできるように
- ・「学ぶ喜びを味わえる」授業、「分かる」授業(授業のユニバーサルデザイン化)

※ (知的固定級においては上記にとらわれず、個に応じて社会自立を目指した教育を進める)

全校道徳

- ・学校と家庭・地域の合言葉『人にやさしく 自分につよく 明るく元気なひがしっ子』を具現化し、年間を通して計画的に指導する。
- ・「全校道徳の日」、教科学習と関連付ける、週目標に反映する、「学校だより」に明記する等

- | |
|---|
| ① 人にやさしい子〔礼儀、友情信頼、親切思いやり、規則の尊重、勤労公共、感謝〕 |
| ② 自分につよい子〔個性の伸長、正直誠実〕 ③ 明るい子〔希望努力〕 |
| ④ 元気な子〔生命の尊さ〕 ⑤ ひがしっ子〔家庭・学校生活の充実〕 |

4月	B-9 礼儀 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心がけ、人に明るく接する。
5月	B-10 友情・信頼 友達と仲よくし、助け合う。
6月	A-4 個性の伸長 自分の特徴に気付き、長所を伸ばす。
7月	A-2 正直・誠実 うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直にのびのびと生活する。
8,9月	C-15、16 家庭生活、学校生活の充実 みんなで協力し合って楽しい家庭、学級や学校をつくる。
10月	B-7 親切・思いやり 身近にいる人に温かい心で接し、進んで親切にする。
11月	C-12 規則の尊重 約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にする。
12月	C-14 勤労・公共の精神 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く。
1月	A-5 希望・努力 自分の目標に向かい、勉強や仕事をしっかりと行う。
2月	D-19 生命の尊さ 生きることのすばらしさを知り、生命を大切にする。
3月	B-8 感謝 家族など日頃世話になっている人々に感謝する。